



## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、10月20日現在、屋久島御崎の南7.3マイル付近にある。

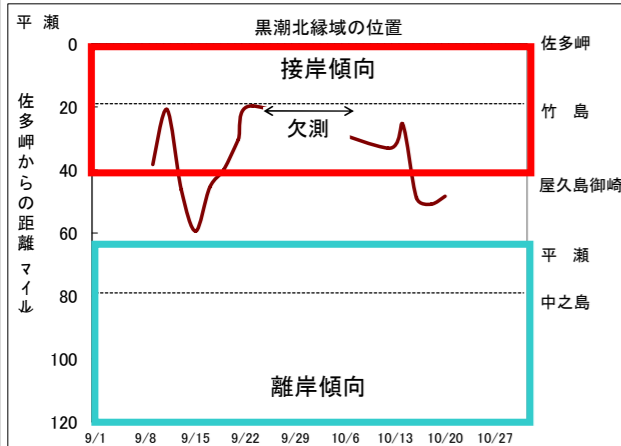
### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、10月20日現在、83マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、佐多岬で0.1℃昇温し、中之島、笠利崎で変わらず、その他の海域で0.3～1.7℃降温した。

平年比較では、屋久島御崎で“やや低め”、鹿児島、笠利崎、与路島で“平年並”、その他の海域で“やや高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	27.3	-0.3	+0.5	やや高め
鹿児島	24.0	-0.5	-0.0	平年並
佐多岬	25.5	+0.1	+0.6	やや高め
竹島	26.2	-0.9	+0.4	やや高め
屋久島御崎	25.6	-1.7	-0.5	やや低め
中之島	26.9	+0.0	+0.5	やや高め
笠利崎	26.5	+0.0	+0.4	平年並
与路島	27.0	-0.3	+0.3	平年並
与論	27.5	-0.6	+0.7	やや高め
甕海峡	25.2	-0.8	+1.0	やや高め

鹿児島～那覇定期客船観測は10/20-10/21  
串木野～甕定期客船観測は10/21

## 【漁況】

### ○定置網

西薩南部海域では、サワラ(200～400g)が200～300kg/日、キンガメアジ(400g)が200kg/日、カンパチ(400g)が100kg/日、1日のみヤマトカマス(80～100g)が1トンの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、週計でカンパチ(3～3.4kg)が1.8トン、ロウニンアジ(1.7kg)が750kg、1日のみウルメイワシ(100g)が800kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でスマ(1.5kg)が2.1トン、トビウオ(300～400g)が450kg、ヒラソウダ(500g)が225kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で41統がタチウオ、カクチイワシ、カンパチ主体に28トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でタチウオ、サワラ、カンパチ主体に6.4トンの入網。

### ○バショウカジキ情報

定置網では、西薩南部海域で25kgが1尾/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側で23～36kgが1～4尾/日の入網。流し網では、甕島海域で20～30kgが4～18尾/日の漁。西薩海域で20～30kgが10～114尾/日の漁。

### ○バッチ網

志布志湾海域では、製品で4トンの入札があった。

(旋網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期		
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	4	113	甕東	カクチイワシ35 ウルメイワシ28 マイワシ小19	28.3	3	72	5	259
		中	22	461	甕東 川内沖	カクチイワシ40 マイワシ小27 ウルメイワシ17	21.0	12	251	17	197
	枕崎	大	8	620	坊津沖 甕東 宇治	ウルメイワシ43 マイワシ39 マサバ豆11	77.5	5	272	5	177
		中	12	472	甕東 坊津沖	カクチイワシ49 マイワシ33 ウルメイワシ6	39.3	4	129	17	610
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
	計	大	12	733			61.1	8	344	10	436
中	34	933				27.4	16	380	34	807	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	58	163	阿久根沖 長島	マイワシ小64 カクチイワシ21 ウルメイワシ12	2.8	41	91	54	153	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	41	28		タチウオ25 カクチイワシ15 カンパチ7	0.7	25	47	29	39	
刺網	阿久根	50	6	甕 川内沖	キビナゴ100	0.1	20	2	49	6	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	—			—	1	308	0	—
		小	0	—			—	0	—	0	—
	海旋		0	—			—	2	1430	1	774
海外旋網	山川	中	1	4		キハダ82 カツオ小15	3.5	0	—	2	12
	海旋	1	750			カツオ小77 キハダ17 マハチ5	749.8	1	784	2	1186

### ○ブリ飼付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～5kgを2～100尾/隻・日の漁。

### ○キビナゴ刺網

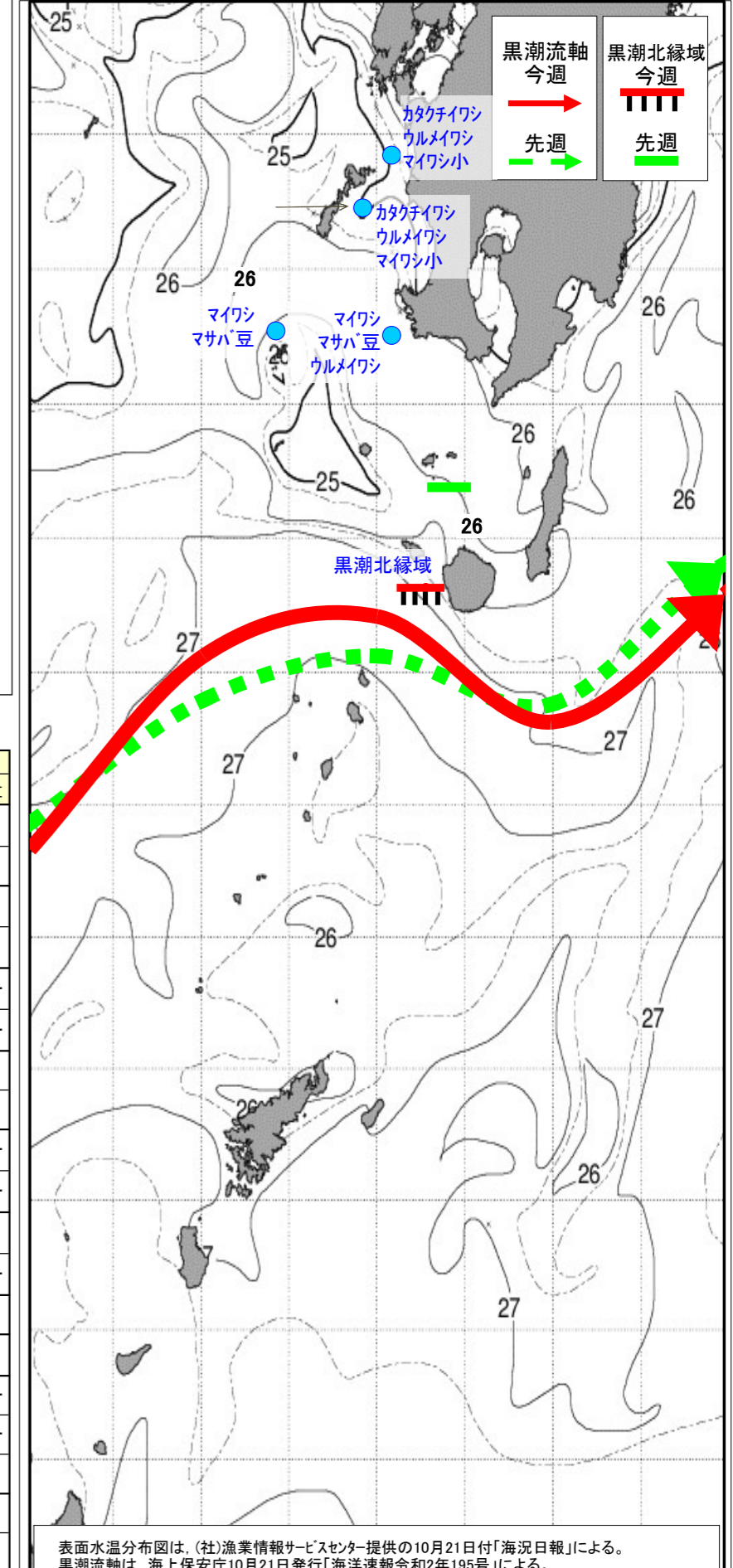
甕島海域では、2～10箱/隻・日の漁。

### ○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、中ヒを31～44箱/統・日の漁。

### ○その他

西薩海域では、一本釣りでメジナ(0.5～1kg)を30kg/隻・日、イサキ(300～600g)を20kg/隻・日の漁。ごち網でマダイ(0.5～1kg)を30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網で1日のみヒケナガエビを100～200kg/隻の漁。曳縄でキハダ(1.8kg)を100～150kg/隻・日、カマスサワラ(5kg)を33～67kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、たもすくいでもトビウオ(200g)を13箱/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(0.8～3kg)を50～60kg/隻・日、タチウオ(0.4～1kg)を6～7kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、一本釣りの3日操業でキハダ(20～40kg)を220kg/隻、ムツ(1～2kg)を220kg/隻、キンメダイ(1～2kg)を100～120kg/隻、タチウオ(1.3～5kg)を40kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の10月21日付「海況日報」による。  
黒潮流軸は、海上保安庁10月21日発行「海洋速報令和2年195号」による。